

車がなくても安心して暮らせる碧南市にする請願

3019名の願い

踏みこむ市会議員

経済建設委員会での請願審査内容				
議員名	会派名		賛否	発言内容
山口はるみ	共産党	紹介議員	賛成	
沓名 宏	志政会		反対	高齢者は時間があるので1時間毎でなくていいとの声もある。
藤浦伸介	〃		反対	経費増となる。
生田綱夫	〃		反対	
新美交陽	碧政会		退場	新しい形を考えると
小池友妃子	みらいク	副委員長	反対	お金がかかる
杉浦文俊	市民ク	委員長		山口発言を妨害

4月市議選で何を訴えたのか

6月19日の経済建設委員会では、「車なしでも安心して暮らせる碧南市にする請願」3019人（締め切り後12人分追加）の願いを込めた請願の審査がされました。《左表》の7人が委員です。日本共産党山口はるみ議員は紹介議員として、くるくるバスの現況や南知多町の海つ子バス、安城のあんくるバスなどの資料を添えて採択を求めました。

他の5名は反対、新美交陽氏は退席し不採択としました。初の通常議会でも市民の声に背を向けるのは、市会議員としてあるまじき行為です。杉浦文俊委員長は、議員同士が活発に論議し、市民の願いを実現すべきなのに「意見を言うな」と繰り返し発言妨害を行うという無法な態度でした。

市民の声届けるのが議員の役目

「高齢者も生き生き暮らせる環境」（藤浦）

「高齢者が安心して暮るまちづくり（文俊）」

「地域の声を届ける」（生田）

「みんなどつくる碧南市」（小池）と、

美辞麗句を吹聴してきたみなさんです。

わずか2カ月で忘れたとは言わせない。安倍内閣によるウソとゴマカシの政治にとともに、市会議員の姿勢が問われます。

「路線バスの旅」で3時間おき全国に

6月1日BSテレビで「路線バスの旅」が再放送されました。いまるさん&田中要次&羽田圭介さんが伊豆から師崎を目指しました。榎前まであんくるバスで到着、寸分の差でくるくるバスが発車してしまいました。3時間後しか来ないので市民病院まで油ヶ淵堤防を歩きます。海底トンネルを歩いて渡りあわや時間切れと思われましたが、河和から師崎行きが午後8時半すぎに発射。ゴールインとなったのです。碧南市のバス日5便・年間経費5千万円。南知多町「海つ子バス」日15便年間経費7618万円（町民160円、町外300円）の違いくつきり。全国放送されたのです。

1台増で可能、30分、1時間5コース

日本共産党は、8の字を南北別にして巡回バス1台増で、1周30分と1周1時間は可能と実現にさらに運動を広げます。

陳述者の声

すごく緊張して、心を込めてみんなの声を届けたのに、共産党以外の議員は、3時間待て、経費がないと、本当にひどい。実態をみんなに知らせ、もっともっと声を広げたい。



**コロナ2波3波対策は「検査と隔離」
22の個室にトイレを、共同トイレの解消を**

碧南市民病院は、12人の感染者、うち4人が亡くなる院内感染が発生しました。日本共産党は、病院職員全員の検査実施と、共同トイレ、トイレのない22の個室が感染につながると、早急にリニューアルするよう求めています。

碧南市民病院の個室の状況

区分	日金額	仕様	部屋数
特室	A 13,200円	バス・	4室
	B 7,700円	トイレ付	2室
個室	A 3,300円	トイレ付	33室
	B 2,750円	トイレなし	22室
合計			61室

訂正
※6月14日碧南民報サマデー版掲載の数字を訂正します。

議会の自粛？半数議員は議場外で何してるの

碧南市議会は6月議会で「コロナ対策」として発言制限、本会議中に半数議員は、議場外に出るようにと、新美交陽議長が提案。日本共産党は「市議選後の初的一般質問、公約実現の大事な場所を制限すべきでない。自主判断に任せるべき」と場外にはいきませんでした。傍聴にきた市民からは「場外に出て行った議員は、外で何をやっているのか、報酬をもらうのに怠慢。新人なのに率先して場外に行った議員は、選挙民の付託の重みを考えているのか、議会本番の場面で勉強する気があるのか」と怒りの声。



碧南駅整備に20億円

待合所1億7千万円 ロータリー3億5千万円 駅前道路1.3億円

年度	事業内容	備考	費用・万円	駅前道路	費用・万円
2018年H29	基本設計実施設計		240	駅前道路	
2019年H30	基本設計実施設計		1300	駅前道路	900
2020年R1	駅前広場第1期	待合所	15800	駅前道路	10,300
2021年R2	駅前広場第2期		4100	駅前道路	17,600
2022年R3	駅前広場第3期		9700	駅前道路	23,300
2023年R4	用地取得		3500	駅前道路	25,400
2024年R5	駅前広場完成		8800	駅前道路	17,700
2025年R6	駅前道路整備			駅前道路	22,200
2026年R7	駅前道路整備			駅前道路	14,000
待合所と広場の総整備費			4億3440万円	駅前道路	131,400

それでもくるくるバスは財源ない?

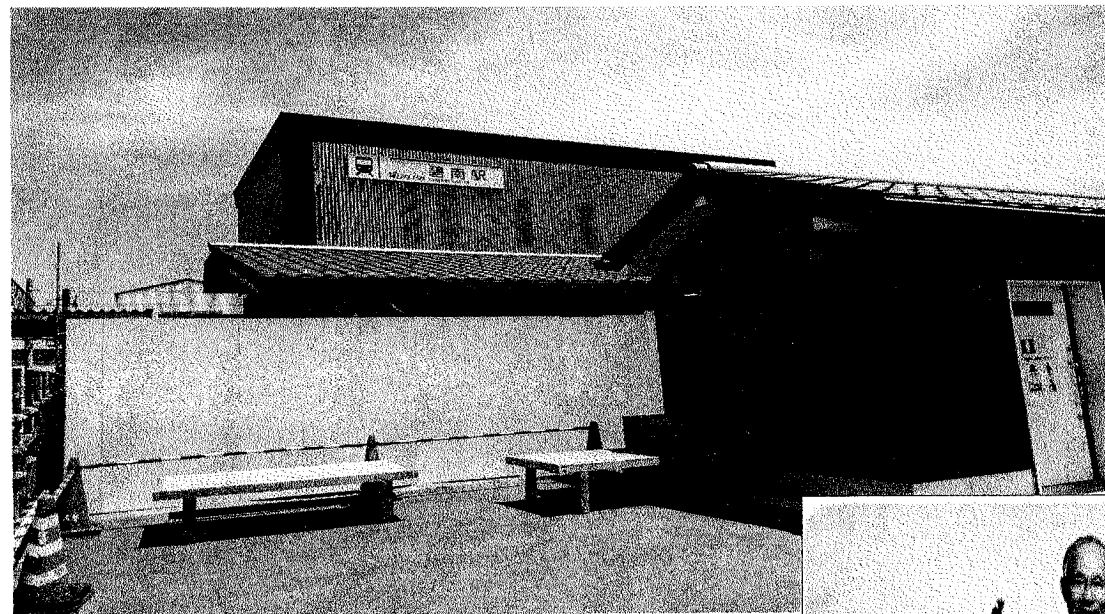
市長、肝いりの碧南駅前周辺整備は、名鉄敷地の上の待合室が1億7千万円(2018~2020年)ロータリーは、3億5千万円(2021~2024年)になります。

名鉄・県の肩代わり工事

さらに、県道駅前線を市が引き受けて拡張整備を行うために13億円を超えます。

これらを、合わせて20億円近い市民の税金を投入するのです。

その一方で、市民の切実な願い「せめて1時間ご



とにくるくるバスが来るように」との願いは、2~3千万円の増額なのに、市当局も与党市会議員が「財源増となる」と言っています。

あまりに、格差のある行政ではないでしょうか。

自転車置き場の屋根もなし

名鉄や愛知県の代行工事を行いながら、駐輪場には屋根もつけません。いったい誰を大切にしているのか。ゆがんだ市政で弱い市民が泣かされます。

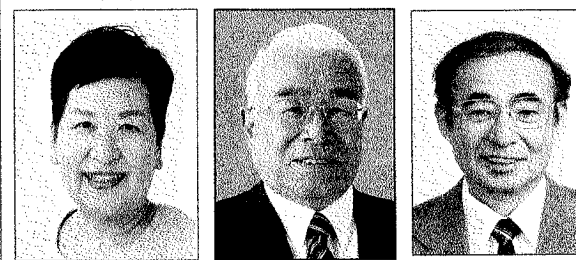
**戦争法廃止・安倍改憲
発議許すな 19日行動**
7月19日(日) 午前11時~12時
ヤマナカ前にて

さすがすぎる・・・と大評判の
宇都宮けんじ 東京都知事候補
のキャッチコピー



**今度こそ、
実現したい、
政策がある。**

日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長
山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253



2020 東京都知事選
宇都宮けんじ
弁護士を
新しい都知事に

生活者のための選挙です